



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月2日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 6470 URL <https://taihonet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	77,522	5.5	286	△78.5	792	△52.8	350	△78.1
2022年3月期第3四半期	73,464	10.8	1,329	—	1,680	—	1,604	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,061百万円 (1.8%) 2022年3月期第3四半期 3,008百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	12.17	12.15
2022年3月期第3四半期	55.31	55.09

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	114,275	68,598	59.3	2,353.47
2022年3月期	114,379	66,305	57.4	2,262.24

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 67,775百万円 2022年3月期 65,631百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	5.2	200	△82.0	600	△63.6	△300	—	△10.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	29,172,457株	2022年3月期	29,172,457株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	374,575株	2022年3月期	160,575株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	28,848,862株	2022年3月期3Q	29,011,973株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P8
(セグメント情報等) .....	P9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は77,522百万円となり、前年同四半期に比べ4,057百万円の増収(5.5%増)となりました。営業利益は286百万円となり、前年同四半期に比べ1,043百万円の減益(78.5%減)となりました。経常利益は792百万円となり、前年同四半期に比べ887百万円の減益(52.8%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は350百万円となり、前年同四半期に比べ1,253百万円の減益(78.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が67,416百万円となり、前年同四半期に比べ3,047百万円の増収(4.7%増)となりました。

#### ②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が9,979百万円となり、前年同四半期に比べ1,012百万円の増収(11.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の減少、契約資産、仕掛品、原材料及び貯蔵品、建設仮勘定の増加により前連結会計年度末に比べ103百万円減少し114,275百万円となりました。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の増加、長期借入金、未払費用の減少により前連結会計年度末に比べ2,396百万円減少し45,677百万円となりました。純資産は主に為替換算調整勘定の増加により前連結会計年度末に比べ2,292百万円増加し、68,598百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 104,000百万円、連結営業利益 200百万円、連結経常利益 600百万円、連結親会社株主に帰属する当期純損失 300百万円を見込んでいます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,250	16,340
受取手形及び売掛金	17,877	17,476
電子記録債権	3,243	3,547
契約資産	1,326	1,825
商品及び製品	5,520	5,580
仕掛品	2,470	3,121
原材料及び貯蔵品	6,513	7,761
その他	2,205	2,610
貸倒引当金	△31	△100
流動資産合計	59,375	58,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,595	35,629
減価償却累計額	△23,785	△24,917
建物及び構築物(純額)	10,809	10,711
機械装置及び運搬具	98,651	101,632
減価償却累計額	△81,744	△84,949
機械装置及び運搬具(純額)	16,906	16,683
工具、器具及び備品	21,858	23,013
減価償却累計額	△20,664	△21,627
工具、器具及び備品(純額)	1,194	1,386
土地	13,141	13,217
リース資産	341	333
減価償却累計額	△233	△238
リース資産(純額)	107	94
建設仮勘定	2,855	4,288
有形固定資産合計	45,014	46,381
無形固定資産		
リース資産	5	3
その他	2,060	1,803
無形固定資産合計	2,066	1,806
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855	3,419
繰延税金資産	2,775	3,323
退職給付に係る資産	699	700
その他	632	589
貸倒引当金	△39	△108
投資その他の資産合計	7,922	7,925
固定資産合計	55,003	56,113
資産合計	114,379	114,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,615	7,350
電子記録債務	5,035	5,464
短期借入金	319	458
1年内返済予定の長期借入金	3,852	13,516
リース債務	31	27
未払費用	5,705	4,833
未払法人税等	451	328
役員賞与引当金	124	84
製品保証引当金	500	720
その他	1,521	1,692
流動負債合計	25,157	34,475
固定負債		
長期借入金	21,198	9,557
リース債務	63	49
繰延税金負債	582	497
退職給付に係る負債	727	773
役員退職慰労引当金	165	169
資産除去債務	43	43
その他	134	110
固定負債合計	22,916	11,202
負債合計	48,074	45,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,181	10,174
利益剰余金	45,963	45,728
自己株式	△200	△351
株主資本合計	62,656	62,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,800	1,474
為替換算調整勘定	1,067	3,939
退職給付に係る調整累計額	107	97
その他の包括利益累計額合計	2,975	5,511
新株予約権	156	131
非支配株主持分	516	691
純資産合計	66,305	68,598
負債純資産合計	114,379	114,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	73,464	77,522
売上原価	61,829	66,408
売上総利益	11,635	11,114
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	867	824
役員報酬	242	218
従業員給料	2,388	2,500
賞与	768	841
退職給付費用	95	110
法定福利費	482	488
福利厚生費	305	359
役員退職慰労引当金繰入額	26	33
役員賞与引当金繰入額	96	85
賃借料	148	159
旅費及び交通費	100	124
減価償却費	510	504
研究開発費	2,527	2,735
その他	1,745	1,843
販売費及び一般管理費合計	10,305	10,828
営業利益	1,329	286
営業外収益		
受取利息	20	31
受取配当金	83	108
為替差益	186	446
助成金収入	7	7
貸倒引当金戻入額	119	—
持分法による投資利益	12	13
その他	181	189
営業外収益合計	612	796
営業外費用		
支払利息	98	83
固定資産除却損	56	32
貸倒引当金繰入額	—	84
その他	106	89
営業外費用合計	262	290
経常利益	1,680	792

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
<b>特別利益</b>		
新株予約権戻入益	22	51
固定資産売却益	5	12
債務免除益	423	—
その他	0	1
特別利益合計	452	65
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	10	7
固定資産売却損	5	0
投資有価証券評価損	8	—
その他の投資評価損	2	—
製品保証引当金繰入額	—	220
特別損失合計	26	227
税金等調整前四半期純利益	2,105	630
法人税、住民税及び事業税	549	627
法人税等調整額	△142	△469
法人税等合計	406	158
四半期純利益	1,698	472
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,604	350



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,698	472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	△325
為替換算調整勘定	1,106	2,893
退職給付に係る調整額	5	4
持分法適用会社に対する持分相当額	4	16
その他の包括利益合計	1,309	2,589
四半期包括利益	3,008	3,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,937	2,886
非支配株主に係る四半期包括利益	71	175

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	64,369	8,967	73,336	127	73,464	-	73,464
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	160	160	380	540	△540	-
計	64,369	9,128	73,497	507	74,005	△540	73,464
セグメント利益又は損失 (△)	4,492	896	5,388	2	5,391	△4,061	1,329

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,061百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	67,416	9,979	77,396	125	77,522	-	77,522
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	143	143	403	546	△546	-
計	67,416	10,122	77,539	529	78,069	△546	77,522
セグメント利益又は損失 (△)	3,363	983	4,347	0	4,347	△4,061	286

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,061百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。